Cisco FireSIGHT Management Center クロスサイト スクリプティング脆弱性

Medium	**アドバイザリーID :** Cisco-SA-20150608-CVE-2015-0737 **初公開日 :** 2015-06-08 21:52 **最終更新日 :** 2015-07-07 13:10 **バージョン 4.0 :** Final **CVSSスコア :** 3.5 **回避策 :** No Workarounds available **Cisco バグ ID :** CSCuu91342 CSCuu11099 CSCuu91326	CVE-2015-0737

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

Cisco FireSIGHT Management Center の脆弱性はクロスサイト スクリプティング（XSS）不正侵入を行う認証される、リモート攻撃者可能にする可能性があります。

脆弱性は HTTP GET または POST 方式によって渡されるいくつかのパラメータの不十分な入力の検証が原因です。 攻撃者はユーザ パケットを代行受信し、悪意のあるコードをインジェクトすることによってこの脆弱性を不正利用する可能性があります。 正常なエクスプロイトは攻撃者が任意スクリプト コードを影響を受けたサイトという点において実行するか、または攻撃者が敏感なブラウザ・ベースの情報にアクセスするようにことを可能にする可能性があります。

Cisco は脆弱性を確認しました; ただし、ソフトウェア アップデートは利用できません。

この脆弱性を不正利用するために、攻撃者は、悪意のあるサイトにユーザを誘導するためのリンクを提供したり、誤解させる言葉や指示を使用して、提供されたリンクに進むようにユーザを促す可能性があります。

Cisco は CVSS スコアを通してその機能エクスプロイト コード存在を示します; ただし、コードは共用利用可能であると知られていません。

Cisco は Liad Mizrachi 及びこの脆弱性を報告するための点検 点 セキュリティ研究チームからの Oded Vanunu にクレジットを与えることを望みます。

該当製品

Cisco は影響を受けた製品バージョンの追加詳細および最新リストが含まれている登録ユーザ向けのバグID CSCuu11099、 CSCuu91342 および CSCuu91326 をリリースしました。

脆弱性のある製品

このアラートが最初に送達された時、Cisco SireSIGHT システムソフトウェアバージョン 5.3.1.1 は脆弱でした。 Cisco SireSIGHT システム ソフトウェアの以降のバージョンはまた脆弱かもしれません。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

他のシスコ製品においてこのアドバイザリの影響を受けるものは、現在確認されていません。

回避策

管理者は今後のアップデートおよびリリースに関するベンダーに連絡するように助言されます。

ユーザは非請求リンクが続いてが安全であることを確認する必要があります。

XSS 不正侵入およびこれらの脆弱性を不正利用するのに使用される方式についてのその他の情報に関しては Cisco によって加えられる軽減情報 知識クロスサイト スクリプティング 脅威ベクターを参照して下さい。

管理者は影響を受けたシステムを監視するように助言されます。

修正済みソフトウェア

ソフトウェア アップデートは利用できません。

不正利用事例と公式発表

Cisco Product Security Incident Response Team（PSIRT）では、本アドバイザリに記載されている脆弱性のエクスプロイト事例やその公表を確認していません。

出典

URL

http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/Cisco-SA-20150608-CVE-2015-0737

改訂履歴

Versi	Description	Sectio	Stat	日付

on		n	us	
3.0	IntelliShield は Cisco FireSIGHT Management Center クロスサイト スクリプティング脆弱性に関して影響を受けたバージョンおよびその他の情報を追加するためにこのアラートをアップデートしました。	該当なし	Final	2015-Jun-30
2.0	IntelliShield は Cisco FireSIGHT Management Center クロスサイト スクリプティング脆弱性に関して情報を訂正するためにこのアラートをアップデートしました。	該当なし	Final	2015-Jun-25
1.0	Cisco FireSIGHT Management Center は非認証を可能にする可能性があるクロスサイト スクリプティング攻撃を行なうために脆弱性がリモート攻撃者含まれています。 更新は利用できません。	該当なし	Final	2015-Jun-08

利用規約